

CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)株式会社 上組 八幡支店 ひと	階数	地上1F
建設地	福岡県北九州市若松区響町一丁目	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	2 人
気候区分	6地域	年間使用時間	2,000 時間/年
建物用途	工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日	2016年9月7日
敷地面積	9,950 m ²	作成者	五洋建設(株) 梁瀬和人
建築面積	4,688 m ²	確認日	2016年9月8日
延床面積	4,737 m ²	確認者	五洋建設(株) 利根川勝則
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)		2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	
BEE = 1.3 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★ 環境効率 BEE 環境負荷 L		標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです	
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)		2-4 中項目の評価(バーチャート)	
Q2 サービス性能 Q1 室内環境 Q3 室外環境 (敷地内) LR1 エネルギー LR2 資源・マテリアル LR3 敷地外環境		Q のスコア = 2.7 LR のスコア = 3.7	
Q 環境品質 Q1 室内環境 Q1のスコア= 0.0 音環境 温熱環境 光・視環境 空気質環境		Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.8 機能性 耐用性 対応性	
LR 環境負荷低減性 LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.7 建物外皮の 自然エネ 設備システ 効率的		LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.5 水資源 非再生材料の 汚染物質	
LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.8 地球温暖化 地域環境 周辺環境		3 設計上の配慮事項 総合 空調等のない倉庫であるが、高効率照明などの採用をする事などで、省エネに配慮し、建物配置を工夫する事により、倉庫の機能を最大限に利用できると共に、周辺への交通障害が起こらない様配慮している。	
Q1 室内環境 居室が無い為、評価無し。		Q2 サービス性能 各種設備等、更新が容易となる様配慮している。また、建物の用途を踏まえた上で荷重のゆとりを持たせている。	
Q3 室外環境 (敷地内) 倉庫(物流施設)で有る事により、敷地内を有効活用する為に極力宅内で物品の保管が出来る様配慮している。		LR1 エネルギー 高効率照明を採用している。	
LR2 資源・マテリアル 躯体、仕上げ、設備等が容易に、解体・更新出来る様に配慮している。		LR3 敷地外環境 敷地のほぼ中央に建物を配置する事により、風、光等に関し配慮している。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される